# オイルクーラーステーセット 取扱説明書

(フレーム下マウント)

### 製品番号 00-07-0119

適応車種	モンキー・ゴリラ	$(Z50J-1300017 \sim 1805927)$ $(AB27-1000001 \sim 1899999)$
	モンキー BAJA	(Z50J−1700001 ~ )
	モンキー (FI)	(AB27−1900001 ~ )
適応オイルクーラー	コンパクトクール	(3 フィン /4 フィン )

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

### ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品にはオイルクーラー及びホース、フィッティング類は含まれておりません。各仕様用途に合わせた弊社製キットを別途お買い求め下さい。
- ◎当製品の取り付けには、タンクの脱着等の作業が必要になります。適応車種に合った純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に作業を行って下さい。
- ◎当製品を取り付けるには、フレームのハーネス用リングを曲げるか、切り取らなければなりません。
  - また、ハーネスワイヤークリップを取り外さなければなりませんが、車両走行上問題はありません。
- ◎オイル取り出し方法及びオイルホースの種類で取り付け内容は異なります。取り付け要領に従い作業を行って下さい。 又、ステーセット単体でご購入された場合、各仕様に合わせ必要パーツをご購入下さい。

### ~特 徴~

- 〇弊社製オイルクーラーをフレーム下にマウント出来るステー類のセットです。
- 〇スペースの少ないモンキー / ゴリラでコンパクトに纏め取り付け出来る様な配置にしております。
- 〇ステーは耐食性の良いステンレス材を使用しております。
- 〇取り付け方式はクランプバンドでステーを固定する方式の為、各仕様による取り付け位置の微調整が可能です。
- 〇モンキー BAJA にも対応出来る様、イグニッションコイルを移設する部品を同梱させています。

## ↑ 注意 │この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行って下さい。(火傷の原因となります。)
- ■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- ■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 (部品の脱落の原因となります。)
- ■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品 部品と交換して下さい。

### ▲ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
  - 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp



# 各オイル取り出し及びオイルホース

当オイルクーラーステーに適応する各オイル取り出し及びオイルホースの仕様表を参考に必要パーツをご購入下さい。 又、オイルクーラーフルセット品でご購入された場合は表記載の商品が同梱されています。

 仕様
 品名
 品番
 適応車種

 4 フィン 5 オイルライン
 コンパクトクール (4 フィン / シルバーコア)
 00-07-0104
 3 フィン 4 オイルライン
 コンパクトクール (3 フィン / シルバーコア)
 00-07-0124
 汎用

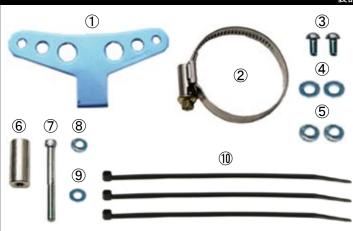
オイル取出し仕様	オイル取出し側	オイルクーラー側	ホース	適応車種
	オイルクーラーユニット (ラバーホース)	バンジョーセット M12 (ラバーホース)	オイルホース(1000mm/ バンド付)	
	00-07-0166	00-07-0136	00-07-0011	]
   シリンダーヘッド			スリムライン (250mm)	]
フリンダーペット	オイルクーラーユニット (スリムライン)		00-07-0021	] [
以 取り出しユーット	00-07-0167	00-07-0135	スリムライン (310mm)	1
ノーマル /R ステージ /+D			00-07-0023	] [
17R ステージ E/+D			#4 ブレードホース (250mm)	1
	オイルクーラーユニット (AN#4)	バンジョーセット M12(AN#4)	00-07-0187	
	00-07-0209	00-07-0184	#4 ブレードホース (300mm)	]    モンキー / ゴリラ
			00-07-0189	(Z50J-1300017
	オイルクーラーユニット (ラバーホース)	バンジョーセット M12(ラバーホース)	オイルホース (1000mm/ バンド付)	~ 1805927)
シリンダーヘッド	00-07-0169	00-07-0136	00-07-0011	~ 1805927) - (AB27-1000001
取り出しユニット	·		スリムライン (250mm)	~ 1899999)
	オイルクーラーユニット (スリムライン)	バンジョーセット M12(スリムライン)	00-07-0021	~ 1033333)
スーパーヘッド +R	00-07-0168	00-07-0135	スリムライン (310mm)	【 【モンキー BAJA
			00-07-0023	1 ' '
	オイルクーラーユニット (ラバーホース)	バンジョーセット M12 (ラバーホース)	オイルホース (1000mm/ バンド付)	(Z50J-1700001 ~ )
<b>i</b>	07-07-0018	00-07-0136	00-07-0011	
<b>1</b>			スリムライン(250mm)	1
シリンダーヘッド	オイルクーラーユニット (スリムライン)	バンジョーセット M12 (スリムライン)	00-07-0021	
取り出しユニット	07-07-0017	00-07-0135	スリムライン (310mm)	1
			00-07-0023	1
スーパーヘッド 4V+R	オイルクーラーユニット (AN#4)	†	#4 ブレードホース (250mm)	1
	07-07-0367	バンジョーセット M12	00-07-0187	1
	フィッティング 90° (AN#4)	(AN#4) 00-07-0184	#4 ブレードホース (250mm)	1
	00-07-0182	(William 17 00 0	00-07-0187	1
オイルフィルターカバー	オイルクーラーユニット TYPE-1(ラバーホース)	バンジョーセット M12 (ラバーホース)		1
取り出しユニット	07-07-0152	00-07-0047	00-07-0011	1
л / н 0 —	07 07 0102	00 07 0017	スリムライン (285mm)	1
スペシャルクラッチ 5-Disc	オイルクーラーユニット TYPE-1(スリムライン)	バンジョーセット M12 (スリムライン)	00-07-0022	1
(ダイカスト)	07-07-0153	00-07-0135	スリムライン (380mm)	1
スペシャルクラッチ	0, 6, 5,55	00 07 0100	00-07-0026	モンキー / ゴリラ
TYPE-R (WET/DRY)		+	#4 ブレードホース (300mm)	(Z50J-1300017
スペシャルクラッチ	  オイルクーラーユニット TYPE-1 (AN#4)	バンジョーセット M12 (AN#4)	00-07-0189	~ 1805927)
・ 砂型鋳造)	107-07-0365	00-07-0184	#4 ブレードホース (350mm)	(AB27-1000001
乾式クラッチ(2型)	07 07 0000	00 07 0104	00-07-0190	~ 1899999)
北以フラファ に主/	フィッティングアダプターセット M10	+		1000000,
11	(ラバーホース/30°) ※	バンジョーセット M12 (ラバーホース)		モンキー BAJA
スペシャルクラッチ	00-07-0035	00-07-0047	00-07-0011	(Z50J-1700001 ~ )
取り出しフィッティング		+	スリムライン (320mm)	1 (2000 1700001 /
WAR 024 274 22	フィッティングアダプターセット M10	バンジョーセット M12 (スリムライン)	00-07-0024	モンキー (FI)
■ スペシャルクラッチ 5-Disc	(スリムライン /25° 45°) ※	00-07-0135	スリムライン (380mm)	(AB27-1900001 ~ )
(ダイカスト)	00-07-0181	00-07-0133	スリムライン (Sooiiiii)   100-07-0026	(ADZ/ 1300001 ,
(ダイルヘド)		+	#4 ブレードホース (320mm)	<del> </del>
(TYPE-R 不可)	バンジョーセット M10	バンジョーセット M12 (AN#4)	#4 プレードホース (320mm)   100-07-0211	
THE TOTAL PROPERTY OF THE PROP	(AN#4/30°) **	ハンショーセット WIZ (AN#4)   100-07-0184	#4 ブレードホース (380mm)	1
	00-07-0197	00-07-0184	#4 プレートホース (380mm)  00-07-0210	1
		<del> </del>	スリムライン (250mm)	<del>                                     </del>
シリンダー取り出しフィッティング	フィッティングアダプターセット M10	  バンジョーセット M12 (スリムライン)	スリムライン (250mm)  00-07-0021	モンキー (FI)
┃   Sステージ	(スリムライン /25°)	ハンショーセット MI2 (スリムライン)   100-07-0135	00-07-0021 スリムライン (310mm)	(AB27-1900001 ~ )
KO	00-07-0128	00-07-0135	スリムライン (310mm)  00-07-0023	(AB27-1900001 ~ )
R ステージ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			00-07-0023	

- ※マークの仕様の場合、オイルホールプラグ (00-07-0391) 又は、サーモスタットユニット (02-01-5052) が必ず必要となります。
- ◎当製品、フレーム下マウントは、シリンダーヘッドとのスペースに限りがあります。
  - 4フィンの使用も特に問題ありませんが、スペース的にオイルクーラーは3フィンの使用を推奨します。
- 〇使用シリンダーヘッドがスーパーヘッド 4V+R の場合オイルクーラー 4 フィンはブリーザーパイプと干渉する為取り付け出来ません。オイルクーラー 3 フィンをご使用下さい。
- ●表記載の商品品番は、弊社コンパクトクールフルセット品の同梱パーツを記載しております。

弊社コンパクトクール(以下オイルクーラー)は上下どちらでも取り付け出来ますが、オイルクーラーをキット指示と異なる方向に取り付けた場合、シリンダーヘッド、オプションパーツのブリーザーキャップ等との干渉が発生する可能性があります。又オイルホース長さも異なってきます。 取り付け要領表記の取り付けから変更する、又はオプションフィッティング等をご使用する場合、ユーザー様側でホース長さ、干渉等をご確認の上ご検証下さい。

各、フィッティングオプションパーツはコンパクトクール内の取扱説明書又は、弊社総合カタログ、WEB カタログをご確認下さい。 http://www.takegawa.co.jp

#### 製品内容



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	オイルクーラーブラケット	1	
2	クランプバンド	1	00-00-0051
3	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10	2	00-00-0092(5 ケ入り)
4	プレーンワッシャ 6mm	2	00-00-0086(10 ケ入り)
5	スプリングワッシャ 6mm	2	00-00-0203(10 ケ入り)
6	イグニッションコイルカラー	1	00-05-0144
7	ソケットキャップスクリュー 5x50	1	00-00-0204(5 ケ入り)
8	スプリングワッシャ 5mm	1	00-00-0309(10 ケ入り)
9	プレーンワッシャ 5mm	1	00-00-0118(10 ケ入り)
10	結束バンド 150mm	3	00-00-0214(10 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にて ご注文下さいます様お願い致します。

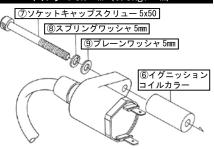
#### ■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

# ステ一取り付け

- 〇平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定 させます。
- 〇車両のサービスマニュアルを参照し、シート 及びフューエルタンクを取り外します。
- ★モンキー BAJA の場合

イグニッションコイルを取り外し、逆向き (コードが後方に向く様)に、イグニッション コイルとフレームの間に⑥イグニッション コイルカラーを使用して取り付けます。

#### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク:5N・m(0.5kgf・m)



★モンキー (FI) の場合

ノーマルフロントフォークに当製品を取り付ける場合、ノーマル状態ではオイルクーラーとブレーキワイヤーが干渉します。 下記の写真を参考にし、ノーマルのケーブルステーを取り外し、製品付属の⑩結束バンド



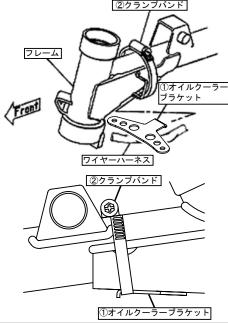


◎ノーマルフロントフォーク車両の場合 ハンドルの切れ角が大きい為、オイルクーラーと ステアリングロックが干渉する場合がございます。 その際は、①オイルクーラーブラケットの1番 大きな穴に②クランプバンドを通してフレーム に取り付ける事でクリアランスを確保して下さい。(フレームの平らな場所の後端よりも後ろ に取り付けます。)



〇付属の①オイルクーラーブラケットをフレーム 裏側の平らな部分に当て(ブラケット端部が 曲がっている部分を下に向け、フレームの平ら な場所の後端に当てるようにします。)②クラ ンプバンドでフレームと①オイルクーラーブラ ケットを固定します。この時、②クランプバン ドのネジ部分をタンクの下に隠れるように、 フレームの上側に固定して下さい。 (この時、ワイヤーとハーネスは①オイルクーラー

ブラケットの下になる様に取り回して下さい。) 「②クランプバンド

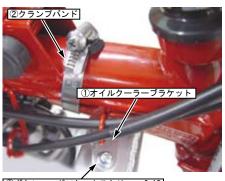


○①オイルクーラーブラケットにコンパクト クール(以下オイルクーラー)を③ボタンヘッ ドソケットスクリュー6x10、⑤スプリング ワッシャ6mmで取り付けます。

(この時、ワイヤーハーネスがオイルクーラーブラケットとオイルクーラーの間を通るようにして下さい。また、オイルクーラー部分が前から見て水平で、横から見て垂直になっている事を確認し、②クランプバンドのネジを締め付けます。

歪んでいる場合は、オイルクーラー本体を持ってゆっくり動かして調整し、締め付けて下さい。)

### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ボタンヘッドソケットスクリュー トルク:10N・m(1.0kgf・m)



③ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10

※オイルクーラーは上下どちらでも取り付け 出来ます。下向きに取り付ける仕様の場合、 別紙の各仕様時の取り付け要領を参照し オイルクーラープレートを組み直して下さい。 (シリンダーヘッド取り出しユニットでラバー ホースの仕様はオイル出入口を下側に向け 取り付けます。別紙の各仕様取り付け要領に 進んで作業を行って下さい。)

〇オイルクーラーステーの取り付け作業は以上 になります。

以降の作業は取り出しユニット及びオイルホースの種類により作業が異なります。 それぞれの仕様の説明書を参考にしながら 作業を行なって下さい。

○使用する取り出しユニットの取り付け要領に 従い、ユニットを取り付けます。

(使用するユニットの取説参照)

○別紙の各仕様時の取り付け要領に従い作業を 行います。

### 各仕様の取り付け要領(シリンダーヘッド取り出しユニット)

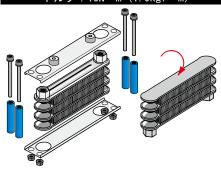
適応:モンキー/ゴリラ/モンキー BAJA

◎シリンダーヘッド オイル取り出しユニット ラバーホース時

(ノーマル /17R ステージ / スーパーヘッド +R/ スーパーヘッド 4V+R)

〇オイルクーラーからオイルクーラープレートを一旦取り外し、オイルクーラーのオイル 出入口を下側になる様、オイルクーラー プレートを組み直し、①オイルクーラーブラケットに③ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10、⑤スプリングワッシャ 6mm で取り付けます。

### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ボタンヘッドソケットスクリュー トルク: 10N・m(1.0kgf・m)



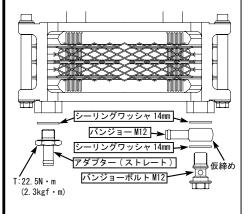


○取り付けたオイルクーラーを正面から見て 左側にアダプター(ストレート)、シーリング ワッシャ14mmを用いて取り付け締め付けます。

### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 アダプター トルク:22.5N・m(2.3kgf・m)

反対の右側にバンジョー M12 をシーリング ワッシャ 14mm で挟み込み、バンジョーボルト M12 で仮締めします。

- ※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分で必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。



〇オイルホースを適当な寸法に切断し、ホースクランプを挿入し、オイルクーラーユニットCOMP. 下側のユニオンとオイルクーラー側のアダプター(ストレート)に差し込み、ホースクランプを締め付けます。

反対側もオイルクーラーユニット COMP. 上側の ユニオンとオイルクーラー側のバンジョー M12 のユニオンに差し込み、ホースクランプを締め 付けます。

※ホースの取り回しは干渉が無い様、ホース長さ、 取り回しには十分注意し調整して下さい。 ブローバイ取出しユニットと同時装着する場合、 クリアランスが少ないので十分注意して調整 して下さい。



○オイルホースの取り回しを再度確認し、 オイルクーラー側のバンジョーボルト M12 を 締め付けます。

※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

#### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク:22.5N・m(2.3kgf・m)

- 〇必要に応じてキット内の⑪結束バンドにて オイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- 〇エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。

### ⚠ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。

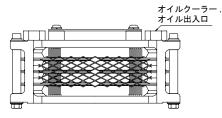
### 各仕様の取り付け要領(シリンダーヘッド取り出しユニット)

適応:モンキー/ゴリラ/モンキー BAJA

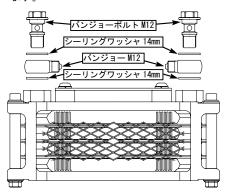
◎シリンダーヘッド オイル取り出しユニット スリムライン時

(ノーマル /17R ステージ / スーパーヘッド +R/ スーパーヘッド 4V+R)

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側 です。

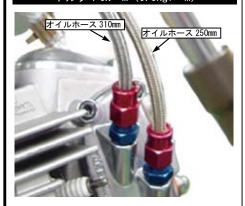


- 〇オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になり ます。



〇スリムラインホース 250mm をオイルクーラー ユニットの下側に、310mm を上側に取り付け 締め付けます。

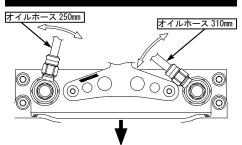
> ⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。 フィッティング トルク : 6N・m (0.6kgf・m)



〇スリムラインホースを取り回し、オイルクー ラー側のバンジョー M12 に取り付け、ホースの 干渉が無い様に取り回し、バンジョー M12 の 角度が決まったら、バンジョーボルト M12 オイ ルホースのフィッティングを規定トルクで締め

※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

> ⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m) フィッティング トルク: 6N・m (0.6kgf・m)



車両進行方向



- 〇必要に応じてキット内の⑩結束バンドにて オイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- 〇エンジンオイルを 3 フィンの場合約 40cc、 4 フィンの場合約 60cc 程度追加し、エンジンを 始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認 します。

### ↑ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。

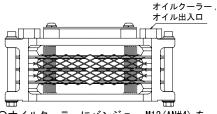
# 各仕様の取り付け要領(シリンダーヘッド取り出しユニット)

適応:モンキー/ゴリラ/モンキー BAJA

◎シリンダーヘッド オイル取り出しユニット #4 ブレードホース時

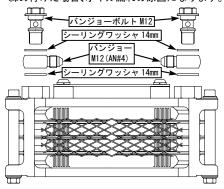
(ノーマル /17R ステージ / スーパーヘッド 4V+R)

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側です。



〇オイルクーラーにバンジョー M12 (AN#4) を シーリングワッシャ 14mm 2 枚で挟み、バン ジョーボルト M12 で仮締めします。

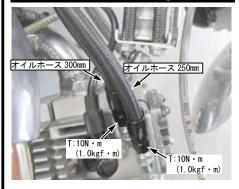
※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。



#### (ノーマル /17R ステージ)

○#4 オイルホース 250mm をオイルクーラー ユニットの下側に、300mm を上側に取り付け 締め付けます。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 フィッティング トルク:10N・m(1.0kgf・m)



(スーパーヘッド 4V+R)

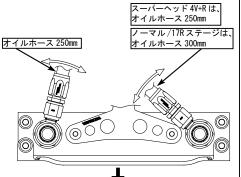
〇ユニット上側のアダプターにジョイント 90° を取り付けます。



○オイルホースを取り回し、オイルクーラー側の バンジョー M12 に取り付け、ホースの干渉が 無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が 決まったら、バンジョーボルト M12 オイルホー スのフィッティングを規定トルクで締め付け ます。

※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m) フィッティング トルク: 10N・m (1.0kgf・m)



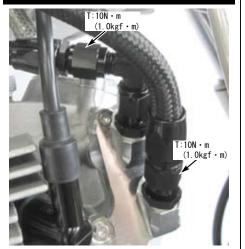
車両進行方向



# (スーパーヘッド 4V+R)

○ #4 オイルホースをジョイント 90° 及びアダプ ターに取り付け締め付けます。

> ↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。 トルク:10N・m(1.0kgf・m)



### (スーパーヘッド 4V+R)

〇オイルホースの取り回しを確認しユニット側 の上側のジョイント 90°を締め付けます。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ジョイント 90° トルク: 10N・m (1.0kgf・m)



- ○必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- ○エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。

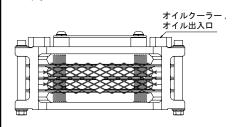
#### ↑ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。

# 各仕様の取り付け要領(シリンダー取り出しフィッティング)

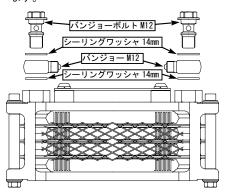
適応:モンキー(FI)

# ◎シリンダーオイル取り出しユニット スリムライン時

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側 です。



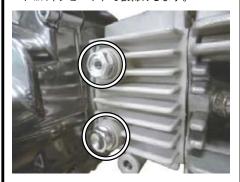
- ○オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になり ます。



- 〇シリンダー右側面部のオイルプラグボルト 下部にオイルの受け皿等を用意します。
- ※オイルライン内のオイルが漏れ出す可能性が あります。
- ○シリンダー右側面部のオイルライン取り出し 部のオイルプラグボルト、シーリングワッシャ を外します。

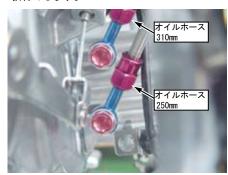
シリンダー右側面部のオイルライン取り出し 部ボス上側にバンジョー M10(25°)にシーリ ングワッシャ 10mm を挟み込みバンジョーボル ト A(ロング)で仮締めします。

シリンダー右側面部のオイルライン取り出し 部ボス下側にバンジョー M10(25°) にシーリ ングワッシャ 10mm を挟み込みバンジョーボル ト M10(ショート)で仮締めします。



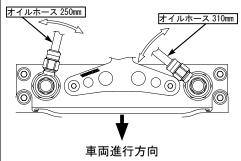


○スリムラインホース 250mm を下側バンジョー (25°)に、310mm を上側のバンジョー(25°)に 仮締めします。



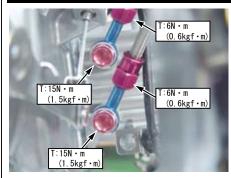
- ○スリムラインホースを取り回し、オイルクーラー側のバンジョー M12 に取り付け、ホースの干渉が無い様に取り回し、バンジョー M12 の角度が決まったら、バンジョーボルト M12 オイルホースのフィッティングを規定トルクで締め付けます。
- ※締め付け時は、オイルクーラーへッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 パンジョーボルトM12 トルク: 22.5N・m(2.3kgf・m) フィッティング トルク: 6N・m(0.6kgf・m)



○シリンダー側のバンジョー(25°)の角度を 決め、バンジョーボルトA(ロング)及びバン ジョーボルトM10(ショート)を締め付け、 ホースフィッテングを締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM10 トルク:15N・m(1.5kgf・m) フィッティング トルク:6N・m(0.6kgf・m)



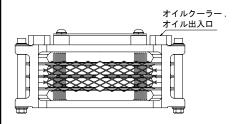
- 〇必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- 〇エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。

### ▲ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。

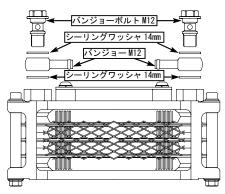
### 各仕様の取り付け要領(スペシャルクラッチ取り出しフィッティング)

適応:モンキー / ゴリラ / モンキー BAJA/ モンキー (FI) **◎スペシャルクラッチ (WET)** クラッチカバー取り出し ラバーホース時

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側です。



- 〇オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。



- 〇クラッチカバー下にオイルの受け皿を設け、 オイルプラグボルト2本を取り外します。
- ※ボルトを取り外した際、オイルフィルター内 のオイルが漏れ出す可能性があります。



- ○クラッチカバーに、バンジョー M10(30°) を アルミシーリングワッシャ 10mm 2 枚で挟み 込み、バンジョーボルト M10 でクラッチカバー に仮締めします。
  - (この際にバンジョーの曲がった先が上向きになる様取り付けます。)

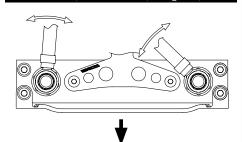


○オイルホース 1000mm を適当な長さに切断し、 オイルホースにホースクランプを通し、

各部品に干渉しない様に取り回し、オイルクーラー側バンジョー M12 及びクラッチカバー側バンジョー M10(30°) に差し込みホースクランプを締め付けます。

- 〇ホースの干渉が無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が決まったら、バンジョーボルト M12 オイルホースのフィッティングを規定 トルクで締め付けます。
- ※締め付け時は、オイルクーラーへッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク:22.5N・m(2.3kgf・m)



車両進行方向

○クラッチカバー側のバンジョーボルト M10 を 締め付けます。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M10 トルク: 15N・m (1.5kgf・m)



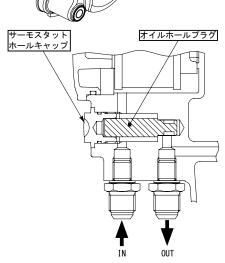
- 〇必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- (サーモスタットユニットを取り付ける場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、 サーモスタットユニットを取り付けます。
- ※サーモスタットユニット取扱説明書をご確認 下さい。

○(サーモスタットユニットを取り付けない場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、 オイルホールプラグをオイルホールに差し 込みます。

サーモスタットホールキャップの 0 リングに エンジンオイルを塗布し、ホールキャップを 締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ホールキャップ トルク:13N・m(1.3kgf・m)

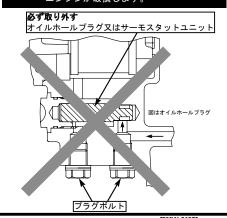




○エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。

エンジンを止め、約一分後にオイルポット ウインドから見える位置に調整して下さい。

▲注意:クラッチカバーからクーラーホースを取り 出さない場合(クラッチカバー購入時の プラグボルトが取り付けられている状態) は、必ずオイルホールプラグ若しくはサー モスタットユニットを取り外して下さい。 何れかを取り付けた状態で、エンジンを 始動した場合オイル通路が遮断され、 エンジンが破損します。

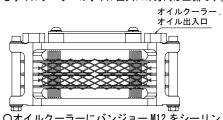


### 各仕様の取り付け要領(スペシャルクラッチ取り出しフィッティング)

適応:モンキー / ゴリラ / モンキー BAJA/ モンキー (FI)

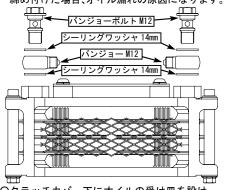
◎スペシャルクラッチ(WET) クラッチカバー取り出し スリムライン時

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側です。|



〇オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。

※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。

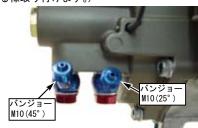


○クラッチカバー下にオイルの受け皿を設け、 オイルプラグボルト2本を取り外します。

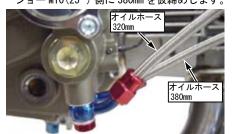
※ボルトを取り外した際、オイルフィルター内 のオイルが漏れ出す可能性があります。



○クラッチカバーに、バンジョー M10(45°) 及びバンジョー M10(25°) をアルミシーリン グワッシャ 10mm 2 枚で挟み込み、バンジョ-ボルト M10 でクラッチカバーに仮締めします。 (この際にバンジョーの曲がった先が上向きに なる様取り付けます。)



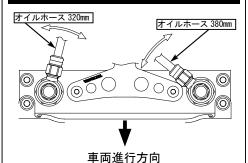
○クラッチカバーに取り付けたバンジョー M10 (45°) 側にスリムラインホース 320mm をバン ジョー M10(25°) 側に 380mm を仮締めします。



側のバンジョー M12 に取り付け、ホースの干渉が 無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が決まっ たら、バンジョーボルト M12 オイルホースの フィッティングを規定トルクで締め付けます。

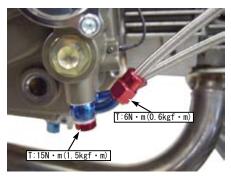
※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

> ⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m) フィッティング トルク: 6N・m (0.6kgf・m)



○クラッチカバー側のバンジョー M10 及びホース フィッティングを締め付けます。

⚠注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M10 トルク: 15N・m (1.5kgf・m) ィッティング トルク: 6N・m (0.6kgf・m)



〇必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。

○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。

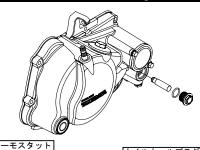
〇(サーモスタットユニットを取り付ける場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、 サーモスタットユニットを取り付けます。

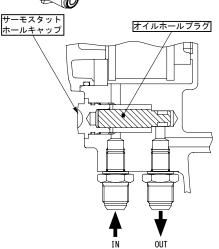
※サーモスタットユニット取扱説明書をご確認 下さい。

○スリムラインホースを取り回し、オイルクーラー | ○(サーモスタットユニットを取り付けない場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、 オイルホールプラグをオイルホールに差し 込みます

> サーモスタットホールキャップの 0 リングに エンジンオイルを塗布し、ホールキャップを 締め付けます。

⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ホールキャップ トルク: 13N・m (1.3kgf・m)

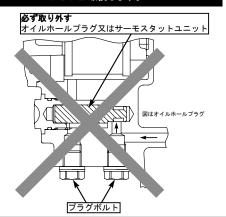




〇エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、 4 フィンの場合約 60cc 程度追加し、エンジン を始動し、各部分からのオイル漏れの有無を

エンジンを止め、約一分後にオイルポット ウインドから見える位置に調整して下さい。

クラッチカバーからクーラーホースを取り 出さない場合(クラッチカバー購入時の プラグボルトが取り付けられている状態) は、必ずオイルホールプラグ若しくはサ モスタットユニットを取り外して下さい。 何れかを取り付けた状態で、エンジンを 始動した場合オイル通路が遮断され、 エンジンが破損します。

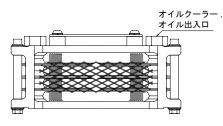


# 各仕様の取り付け要領(スペシャルクラッチ取り出しフィッティング)

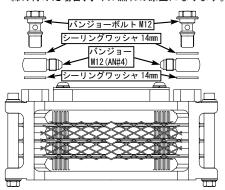
適応:モンキー/ゴリラ/モンキーBAJA/モンキー(FI) **◎スペシャルクラッチ(WET)** クラッチカバー取り出し #4 ブレードホース時

\_\_\_\_\_

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側です。



- 〇オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。



- ○クラッチカバー下にオイルの受け皿を設け、 オイルプラグボルト2本を取り外します。 ※ボルトを取り外した際、オイルフィルターは
- ※ボルトを取り外した際、オイルフィルター内 のオイルが漏れ出す可能性があります。

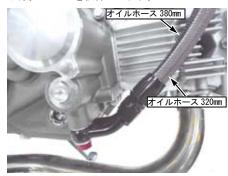


○クラッチカバーに、バンジョー M10(30°/AN#4) をアルミシーリングワッシャ 10mm 2 枚で挟み 込み、バンジョーボルト M10 でクラッチカバー に仮締めします。

(この際にバンジョーの曲がった先が上向きになる様取り付けます。)

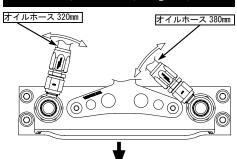


○クラッチカバーに取り付けたバンジョー M10 (30°/AN#4) の外側にオイルホース 320mm を 内側に 380mm を仮締めします。



- ○オイルホースを取り回し、オイルクーラー側の バンジョー M12 に取り付け、ホースの干渉が 無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が 決まったら、バンジョーボルト M12 とオイル ホースのフィッティングを規定トルクで締め 付けます。
- ※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 パンジョーボルトM12 トルク: 22.5N・m(2.3kgf・m) フィッティング トルク:10N・m(1.0kgf・m)



### 車両進行方向

○クラッチカバー側のバンジョー M10 及びホース フィッティングを規定トルクで締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 パンジョーボルトM10 トルク: 15N・m (1.5kgf・m) フィッティング トルク: 10N・m (1.0kgf・m)

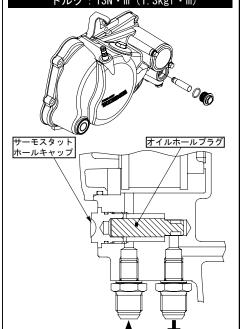


- 〇必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。

- 〇 (サーモスタットユニットを取り付ける場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、 サーモスタットユニットを取り付けます。
- ※サーモスタットユニット取扱説明書をご確認 下さい。
- ○(サーモスタットユニットを取り付けない場合) サーモスタットホールキャップを取り外し、 オイルホールプラグをオイルホールに差し 込みます。

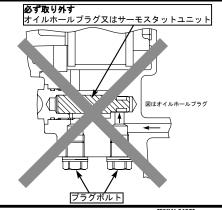
サーモスタットホールキャップの 0 リングに エンジンオイルを塗布し、ホールキャップを 締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ホールキャップ トルク: 13N・m (1.3kgf・m)



○エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。エンジンを止め、約1分後にオイルポットウインドから見える位置に調整して下さい。

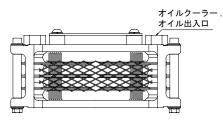
▲注意:クラッチカバーからクーラーホースを取り 出さない場合(クラッチカバー購入時の プラグボルトが取り付けられている状態) は、必ずオイルホールプラグ若しくはサー モスタットユニットを取り外して下さい。 何れかを取り付けた状態で、エンジンを 始動した場合オイル通路が遮断され、 エンジンが破損します。



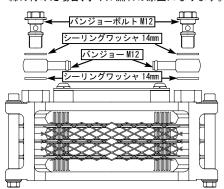
### 各仕様の取り付け要領(オイルフィルターカバー取り出しユニット)

適応:モンキー/ゴリラ/モンキー BAJA/モンキー (FI) **◎スペシャルクラッチ** オイルフィルター取り出しユニット ラバーホース時

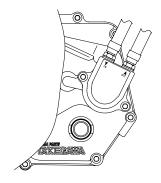
〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側 です。



- 〇オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。

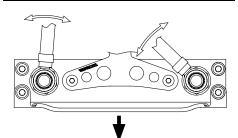


○オイルホース 1000mm を適当な長さに切断し、 オイルホースにホースクランプを通し、 各部品に干渉しない様に取り回し、オイルクー ラー側バンジョー M12 及びクラッチ側のオイ ルクーラーユニットのユニオンに差し込み ホースクランプを締め付けます。



- Oホースの干渉が無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が決まったら、バンジョーボルト M12 とオイルホースのフィッティングを規定 トルクで締め付けます。
  - ※締め付け時は、オイルクーラーへッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク:22.5N・m (2.3kgf・m)



車両進行方向

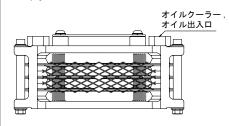
- 〇必要に応じてキット内の⑪結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- 〇エンジンオイルを 3 フィンの場合約 40cc、 4 フィンの場合約 60cc 程度追加し、エンジンを 始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認 します。

#### ↑ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。

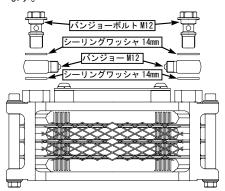
### 各仕様の取り付け要領(オイルフィルターカバー取り出しユニット)

適応:モンキー/ゴリラ/モンキー BAJA/モンキー (FI) **◎スペシャルクラッチ** オイルフィルター取り出しユニット スリムライン時

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側 です。

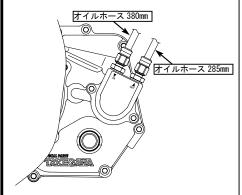


- ○オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になり ます。



○オイルクーラーユニットの上側のアダプター にスリムラインホース 380mm を下側のアダプ ターに 285mm を取り付け、ホースフィッティ ングを規定トルクで締め付けます。

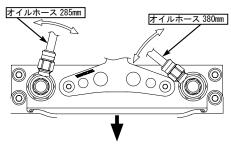
### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 フィッティング トルク:6N・m(0.6kgf・m)



Oスリムラインホースを取り回し、オイルクーラー側のバンジョー M12 に取り付け、ホースの干渉が無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が決まったら、バンジョーボルト M12 及びオイルホースのフィッティングを規定トルクで締め付けます。

※締め付け時は、オイルクーラーへッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m) フィッティング トルク: 6N・m (0.6kgf・m)



車両進行方向

- ○必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- ○各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- ○エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。

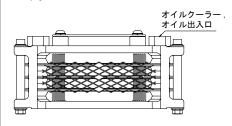
# ▲ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。

# 各仕様の取り付け要領(フィルターカバー)

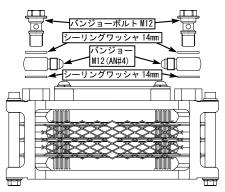
適応:モンキー/ゴリラ/モンキー BAJA/モンキー(FI)

◎スペシャルクラッチ オイルフィルター取り出しユニット #4 ブレードホース時

〇オイルクーラーのオイル出入口の方向は上側です。

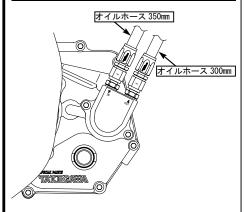


- ○オイルクーラーにバンジョー M12 をシーリン グワッシャ 14mm 2 枚で挟み込み、バンジョー ボルト M12 で仮締めします。
- ※シーリングワッシャが凹部からズレた状態で 締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。



〇オイルクーラーユニットの上側のアダプター にオイルホース 350mm を下側のアダプターに 300mm を取り付け、ホースフィッティングを 規定トルクで締め付けます。

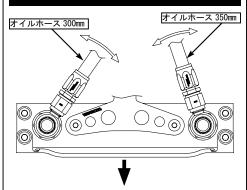
#### ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 フィッティング トルク:10N・m(1.0kgf・m)



〇オイルホースを取り回し、オイルクーラー側の バンジョー M12 に取り付け、ホースの干渉が 無い様に取り回しバンジョー M12 の角度が 決まったら、バンジョーボルト M12 及びオイル ホースのフィッティングを規定トルクで締め 付けます。

※締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に 必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

### ▲注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m) フィッティング トルク:10N・m (1.0kgf・m)



車両進行方向

- ○必要に応じてキット内の⑩結束バンド 150mm にてオイルホースを束ねます。
- 〇各部の緩みが無いかチェックし、サービス マニュアルを参照し、フューエルタンクと シートを取り付けます。
- ○エンジンオイルを3フィンの場合約40cc、4フィンの場合約60cc程度追加し、エンジンを始動し、各部分からのオイル漏れの有無を確認します。

#### ▲ 警告:必ず換気のよい場所で行う事。